



下棧すきまカバー117 多段柱用

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

-  **警告** ・取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
-  **注意** ・取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれのある内容を示します。

情報に関する記号と説明


-  **お願い** ・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
-  **補足** ・説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

ネジ等の締結部品の記号


ネジやナット等の締結部品を記号で示しています。(例：1a、1b、2c等)
締結部品の種類は「各ページの右上」または「**梱包明細表**」を参照してください。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

□ 施工の前に

-  **警告**
●フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。特に崖上や高台など、転落してケガをするおそれのある場所へは施工しないでください。

-  **注意**
●製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

-  **お願い**
●施工場所に寸法的に正しく納まるか事前に十分確認をしてください。
●正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
●梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
●給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
●本製品の取付可能範囲は、下空き117の場合：(-7) mmです。

□ 施工上のご注意

⚠ 注意

- 現場でブラケットや継手を組付け・締結する場合は、施工後に締結具合を必ず確認してください。締結不良は風による破損・飛散事故の原因になります。
- 柱と本体ジョイント部の間隔は300mm以内に施工してください。それ以上離れると耐風圧強度が大幅に低下します。
- ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
φ4ネジ：1.0N・m±0.3N・m (10±3kgf・cm)
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ネジにゆるみがないか確認してください。

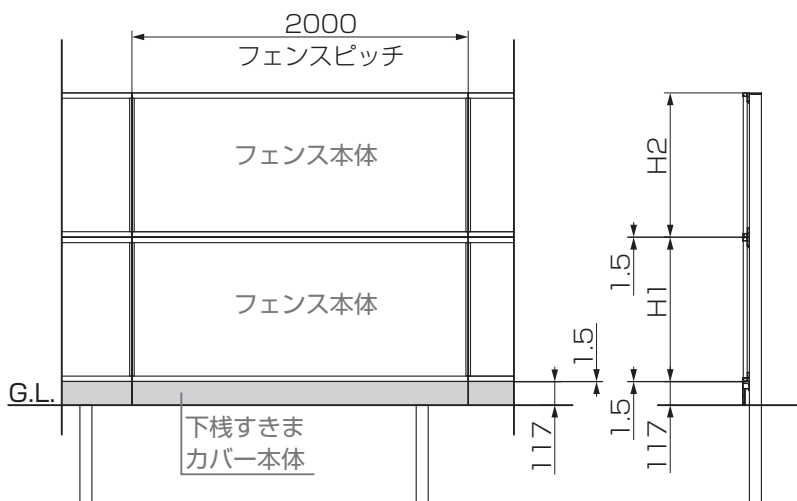
💡 お願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
- ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
- ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
- ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
- ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
- ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
- ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

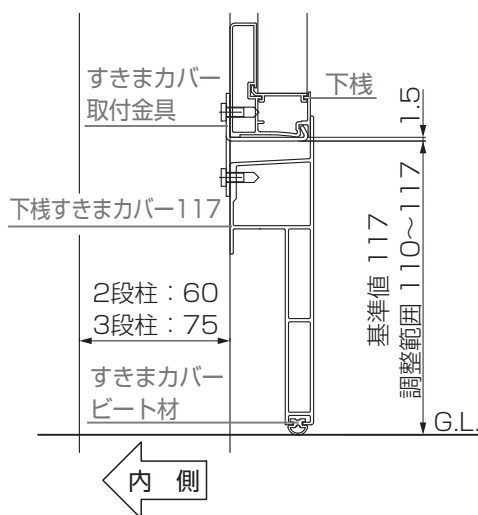
1 基本寸法

💡 お願い

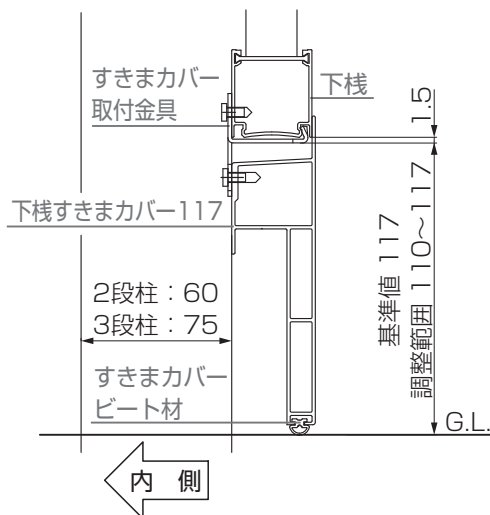
- 下棧すきまカバーは、G.L.とフェンスのすきまをふさぐ部品です。必ず「1 基本寸法」図の位置に施工してください。
- 下棧すきまカバーをG.L.に押付けて、G.L.との間にすきまができない様に施工してください。



▼ フェンスAAの場合 ▼



▼ フェンスABの場合 ▼



2 すきまカバーの取付け

2-1 下棧すきまカバー端部キャップ

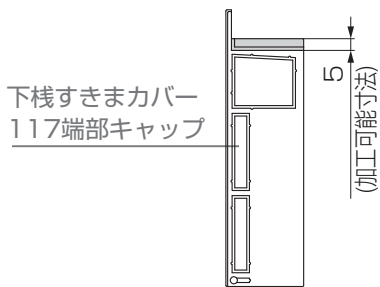
注意

- 安全のため、下棧すきまカバー117端部キャップを必ず取付けてください。
- 下棧すきまカバー117端部キャップを加工した際は、紙ヤスリ等で切断面のバリ取りを行ってください。バリ取りがなされていない面に触れた場合、ケガをするおそれがあります。

お願い

▼ 柱、フェンスに干渉する場合 ▼

- 下棧すきまカバー117端部キャップを下記範囲まで加工が可能です。ニッパーなどで切断してください。
- 切断後はヤスリなどで仕上げてください。



1: すきまカバービート材を切断する

お願い 1

- すきまカバービート材の出荷時の長さは2050mm、すきまカバーコーナー用ビート材の出荷時の長さは2250mmです。
下棧すきまカバーの本体-10mmの長さに切断してください。

2: すきまカバービート材をすきまカバー本体に挿入する

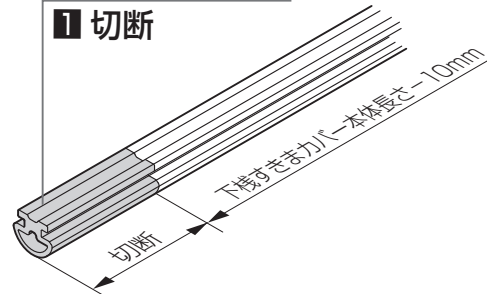
3: 下棧すきまカバー 117端部キャップをすきまカバー本体にはめ込み、【2a】φ3×10トラスタッピンネジ1種で取付け

お願い

- 下棧すきまカバー117端部キャップは「パチン」と音が出るまで押し込んでください。

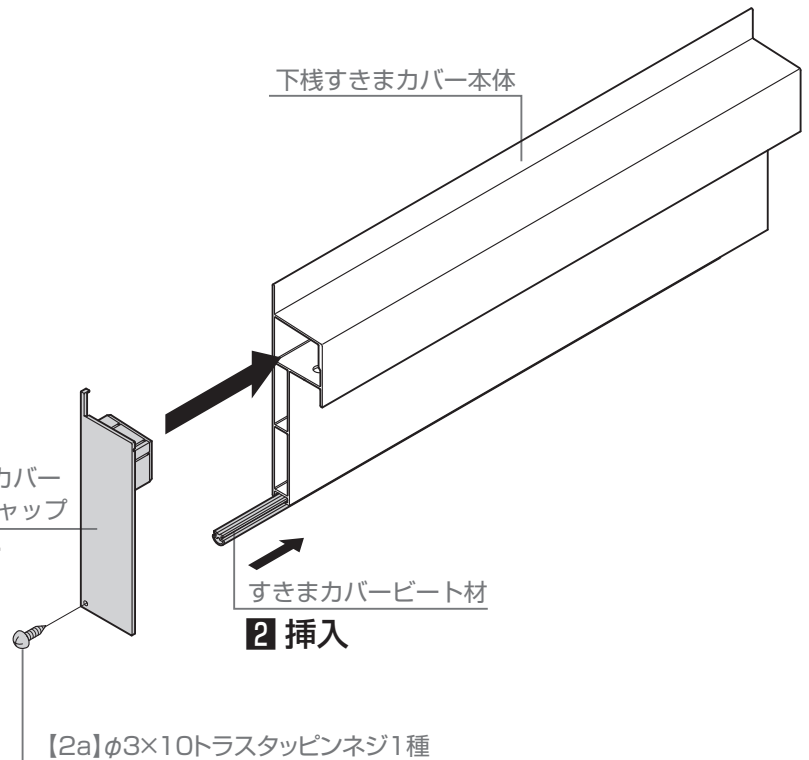
すきまカバー
ビート材

1 切断



下棧すきまカバー
117端部キャップ

3 取付け



【2a】φ3×10トラスタッピンネジ1種

2 すきまカバーの取付け

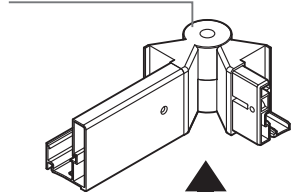
2-2 下棧すきまカバーの取付け

(1) フェンスAAの場合

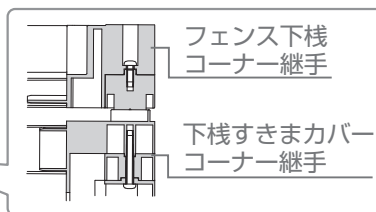
- 1: 下棧すきまカバー用ブラケットを下棧にはめ込む
- 2: 下棧の下棧すきまカバー用ブラケット固定位置にφ3.5下孔をあける
- 3: 下棧すきまカバーコーナー継手をフェンス下棧コーナー継手にはめ込む
- 4: 下棧すきまカバーコーナー継手を下棧すきまカバーにはめ込む
- 5: 下棧すきまカバー用ブラケットを下棧に【4a】φ4×10薄平ドリルネジで取付け
- 6: 下棧すきまカバーストレート継手を下棧すきまカバーにはめ込む
- 7: 下棧すきまカバー用ブラケットの位置に合わせて、下棧すきまカバーにφ3.5の下孔をあける
- 8: 下棧すきまカバー用ブラケットを下棧すきまカバーに【4a】φ4×10薄平ドリルネジで取付け

お願い
●コーナーから先に組付けるとスムーズに組付けられます。

フェンス下棧
コーナー継手



3 はめ込む

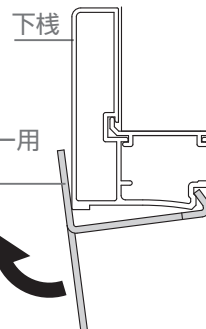


4 はめ込む

下棧すきまカバー用
ブラケット

1 はめ込む

下棧



φ3.5

2 孔加工

【4a】φ4×10
薄平ドリルネジ

5 取付け

お願い 1

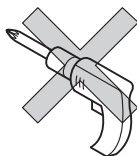
- 下棧すきまカバー用ブラケット間は下棧すきまカバー本体に対しておおよそ均等（950mm以内）になるように位置を決めてください。
- 下棧すきまカバー用ブラケットと端部キャップなどの干渉を防ぐため、ブラケットは下棧端部より50mm以上離して取付けてください。

お願い 2

- ・下棧すきまカバーストレート継手
- ・下棧すきまカバーコーナー継手は下棧すきまカバーの丸孔に爪がパチンというまでしっかりはめ込んで固定してください。

お願い

- フェンス本体へ完全に固定する際は、電動工具を使用しないでください。
推奨トルク：1.0N・m±0.3N・m
(10±3kgf・cm)
- すきまを完全にふさぐため、下棧すきまカバーは軽く地面に押し付けた状態にしてください。



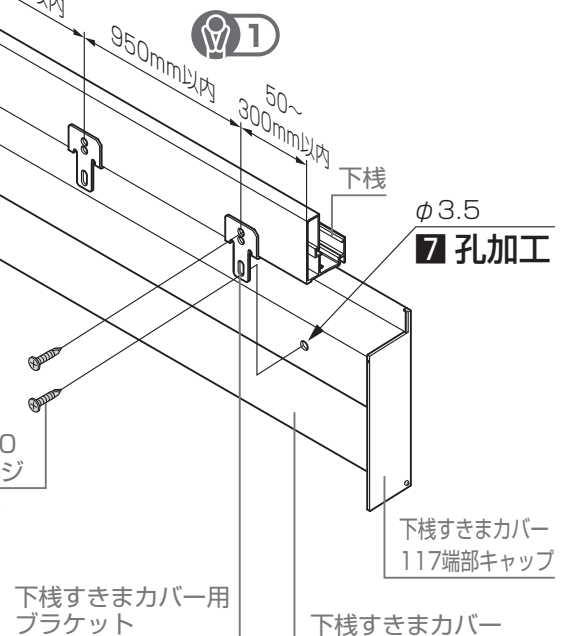
下棧すきまカバー
ストレート継手

6 はめ込む



【4a】φ4×10
薄平ドリルネジ

8 取付け



2 すきまカバーの取付け

2-2 下棧すきまカバーの取付け

つづき

(2) フェンスABの場合

- 1: 下棧すきまカバー用ブラケットを下棧にはめ込む
- 2: 下棧の下棧すきまカバー用ブラケット固定位置にφ3.5の下孔をあける
- 3: 下棧すきまカバー本体コーナー 117用を下棧すきまカバー 117端部キャップにはめ込む
- 4: 端部キャップ同士に隙間ができないように取付位置を確認
- 5: 下棧すきまカバー本体コーナー 117用のコーナーと逆側をフェンス下棧の長さに合わせて切断
- 6: 5で切断したすきまカバー本体コーナー用より10mm短い長さでコーナー用ビート材を切断
- 7: 切断したすきまカバー本体コーナー 117用にφ6の孔をあける

お願い

- 寸法は 2-3 フェンス本体を切り詰めた場合の2を参照してください。

- 8: 下棧すきまカバー本体コーナー 117用にビート材を差し込み【2a】φ3×10トラスタッピンネジ1種で端部キャップを取付け
- 9: 下棧すきまカバー用ブラケットを下棧に【4a】φ4×10薄平ドリルネジで取付け
- 10: 下棧すきまカバーストレート継手を下棧すきまカバーにはめ込む
- 11: 下棧すきまカバー用ブラケットの位置に合わせて、下棧すきまカバーにφ3.5の下孔をあける
- 12: 下棧すきまカバー用ブラケットを下棧すきまカバーに【4a】φ4×10薄平ドリルネジで取付け

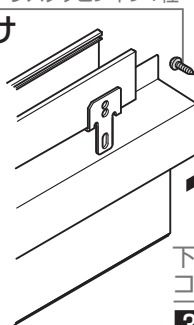
お願い 2

- 下棧すきまカバー117端部キャップ、および、下棧すきまカバーストレート継手は、下棧すきまカバーの丸孔に爪がパチンというまでしっかりはめ込んで固定してください。

下棧すきまカバー117端部キャップ

【2a】φ3×10トラスタッピンネジ1種

8 取付け



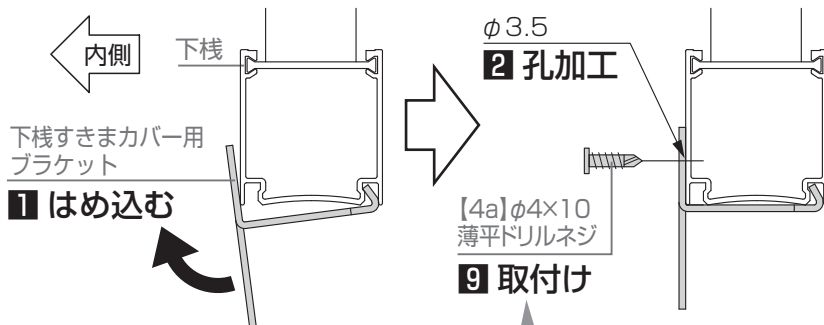
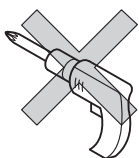
下棧すきまカバー本体コーナー117用

3 はめ込む



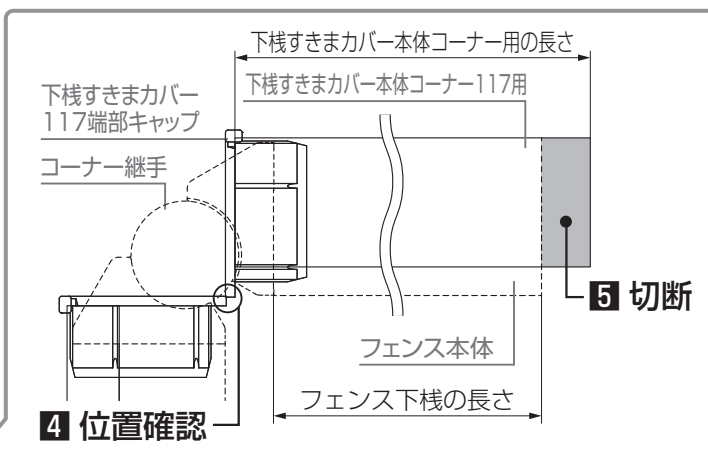
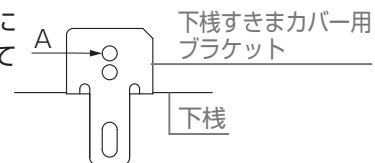
お願い

- フェンス本体へ完全に固定する際は、電動工具を使用しないでください。
推奨トルク: 1.0N・m±0.3N・m (10±3kgf・cm)
- すきまを完全にふさぐため、下棧すきまカバーは軽く地面に押し付けた状態にしてください。



お願い

- 右図Aの孔にネジ止めてください。



お願い 1

- 下棧すきまカバー用ブラケット間は下棧すきまカバー本体に対しておおよそ均等（950mm以内）になるように位置を決めてください。
- 下棧すきまカバー用ブラケットと端部キャップなどとの干渉を防ぐため、ブラケットは下棧端部より50mm以上離して取付けてください。

下棧すきまカバー用ブラケット

下棧

950mm以内

950mm以内

950mm以内



50~
300mm以内

下棧すきまカバー用ブラケット

下棧すきまカバーストレート継手

10 はめ込む



【4a】φ4×10薄平ドリルネジ

12 取付け

下棧すきまカバー117

φ3.5

11 孔加工

2 すきまカバーの取付け

2-3 フェンス本体を切り詰めした場合

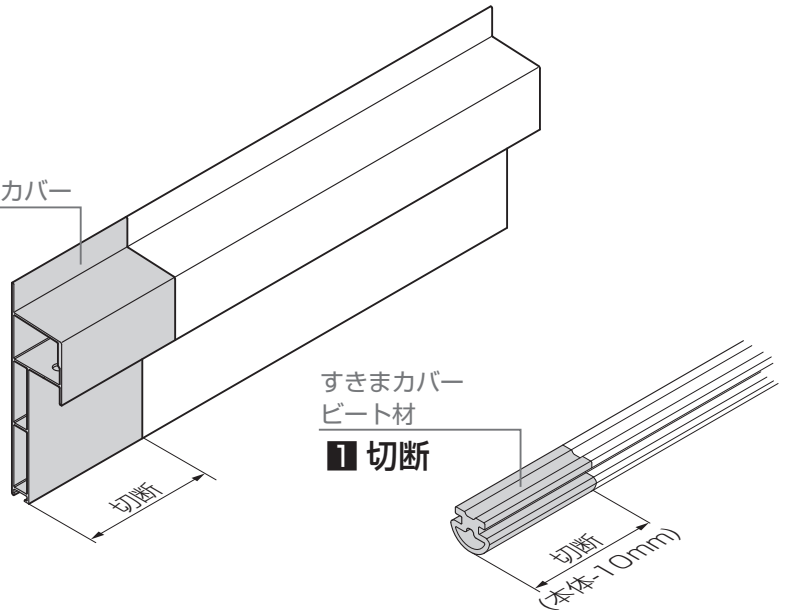
- 1: フェンス本体の中にあわせて、下棧すきまカバー、すきまカバービート材を切断する

お願い

- フェンス本体の切り詰めをしない場合は、下棧すきまカバーは加工不要です。
- 下棧すきまカバー本体の長さは1997(±1)mm、下棧すきまカバー本体コーナー用の長さは2200(±1)mmです。
- すきまカバービート材は下棧すきまカバー本体より片側10mm短く切断してください。

下棧すきまカバー

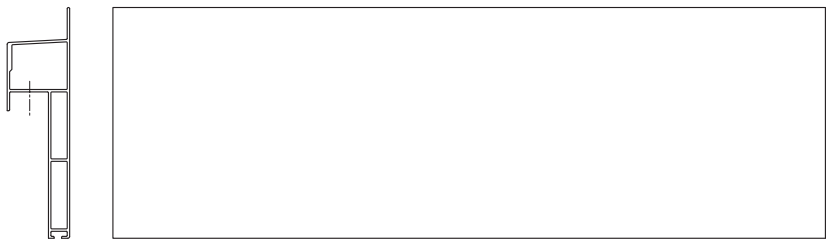
1 切断



- 2: 下棧すきまカバー本体の端部にφ6の孔加工をする

お願い

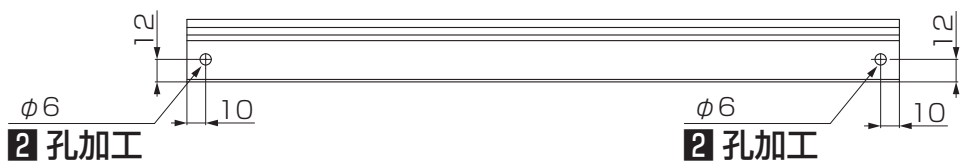
- φ6の孔は下側にのみあけてください。



- 3: 下棧すきまカバーを取付ける

お願い

- 取付けの詳細については、「[2-2 下棧すきまカバーの取付け](#)」を参照してください。






梱包明細表


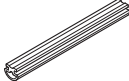
【1】下棧すきまカバー本体117用（フェンスAA・AB共通）

名 称	略 図	員 数
下棧すきまカバー117		1
すきまカバービート材		1


【2】下棧すきまカバー用端部キャップ117用（フェンスAA・AB共通）

名 称	略 図	員 数
下棧すきまカバー117 端部キャップ（左）		1
下棧すきまカバー117 端部キャップ（右）		1
【2a】φ3×10トラスタッピンネジ1種		2
取付説明書〈C466〉	—	1

【5】下棧すきまカバー本体コーナー117用（フェンスAB専用）

名 称	略 図	員 数
下棧すきまカバー本体117 コーナー用		1
下棧すきまカバー コーナー用ビート材		1

【3】下棧すきまカバー用コーナー部品117用（フェンスAA専用）

名 称	略 図	員 数
下棧すきまカバー117 コーナー継手		1

【4】下棧すきまカバー取付部品117用（フェンスAA・AB共通）

名 称	略 図	員 数
下棧すきまカバー117用 ブラケット		3
下棧すきまカバー117 ストレート継手（※1）		1
【4a】φ4×10薄平ドリルネジ		6

※1 1スパンのみ施工の場合は、下棧すきまカバー 117ストレート継手は不要です。

連続施工時は、下棧すきまカバー 117ストレート継手は1個余ります。

